

いわて平泉米だより

消費者と田植え交流！

都”里夢米（ドリーム米）生産振興協議会

五月晴れの下、にぎやかに田植えをする参加者



一関市巖美町山谷地区で5月22日、同地区の都”里夢米生産振興協議会（佐々木守美代表）とJAの主催で生活クラブ生協岩手と田植え交流会を開き、生産者と消費者が協同で作業を行いました。生活クラブ生協岩手の組合員や家族、地元農家や関係機関など約70人が参加。地元農家の佐藤雅幸さんの水田8㍓にひとめぼれの苗を参加者全員で手植えを行いました。佐々木代表は「自然豊かな土地で、安全・安心な米作りをしていることへ理解を深め、消費拡大につなげてほしい」と話しました。生活クラブ生協岩手の菊地美由紀副理事長は、「米作りの苦勞を体験することで農家や食への感謝の気持ちを忘れないようにしていきたい」と話しました。田植え後、山谷分館で同地区産の米で作ったおにぎりを食べながら交流会を行い親睦を深めました。